

平成 24 年 2 月 22 日

陳 情 書

加西市議会議長
森田博美様


陳 情 者

多文化共生推進サポーターズ
代表 加西市西剣坂町 3 番地の 1

見上克美 

特定非営利活動法人加西ニューピープル

代表 加西市大村町 174 番地の 2

小林一仁 

グローバルフレンズサポーターズ

代表 加西市岩井町 2528

篠倉恵子 

多文化共生センターの再開について（お願い）

【件名】

多文化共生センターは、国際交流・多文化共生の推進を目的として総務部自治参画課と多文化共生推進サポーターズの緊密な相互協力のもとに平成 22 年 10 月 1 日に地域交流センターに開設され、国籍の違いを超えて様々な多文化共生のプロジェクトを通じて精力的に活動を行ってきました。

しかしながら、多文化共生センターは多文化共生に関わる諸団体に対する詳しい説明もなく、平成 23 年 8 月 31 日に一方的に閉鎖さ

れ、現在に至っています。ここに多文化共生センターの再開をお願い申し上げます。

【理由とお願い】

多様な文化を持つ人々が同じ地域に住んでいてもお互いに交わることがなければ、歴史的に形成された文化ごとにコミュニティーが作られます。また、コミュニティー間の情報交換が疎かになれば、災害の発生時に情報が伝わらず、不測の事態が生まれることもあります。お互いに交わることでお互いの文化を理解し、それぞれの文化の違いから無益な対立の構図が芽生えることを防ぐことができます。

多様な文化の存在を認め、お互いの文化を理解することにより地域社会は実りある豊かな発展の素地を紡ぐことができます。異なる価値観を持つ人々が日常的に交流すれば、新しい価値が生まれ、地域が活性化します。文化の多様性の確保こそ次代の社会を創り上げるキーワードになるものと思います。

これまでの多文化共生は、多様な文化を持つ人々がお互いの文化を認め、理解することを目指してきました。しかしながら、これからの多文化共生は、多様な文化を持つ人々がお互いに理解することから一歩踏み込み、共に手を携えて地域づくりに参画することを目指すことに運動の力点をシフトすることが求められています。謂わば、多文化共生から多文化創生に向かわなければならないのではないのでしょうか。

そのためには、多文化共生に関わる諸団体や市民の方々が集い、多文化共生について国内外の情報を集め、活動する拠点を確保することが必要不可欠であり、まさに多文化共生センターこそその役割を担うに相応しいと思います。

以上の認識を踏まえ、私たち、多文化共生推進サポーター、NPO法人かさいニューピープル、グローバルフレンズサポーターは、文化の多様性が息づく明日の加西市を創り上げるため、活動の拠点と

して昨年9月に閉鎖された多文化共生センターの再開について特段の御配慮をお願い申し上げます。

平成22年度 加西市国際交流協会 事業報告

● 日本語教室 かさい日本語クラス「しあわせの星」

- ・日時：毎週日曜日 10時～12時
- ・場所：加西市地域交流センター 会議室

在住外国人が日本語を習得し、生活の向上や夢の実現を可能にすることを目的に無料で実施しました。また、日本人ボランティアによる指導だけでなく、在住外国人自らが講師となり、互いの語学力の向上や新たな視点からの日本語教育の展開を進めています。ボランティアの数も増えつつあることから、初級クラスと上級クラスを開講し、きめ細かい指導を行っています。

さらに、日本語クラスでの学びや交流が地域の伝統行事への参加や地域イベントへの参加等につながっています。



● 在住外国人のための生活相談

- ・日時：毎週日曜日 12時30分～14時30分
- ・場所：加西市地域交流センター

常設の相談窓口を設け、在住外国人が直面する問題の解決や適切な情報提供を目的に随時（予約制）、生活相談・労働問題等の個別相談業務を行いました。

● 加西市多文化共生実態調査

互いの国籍や文化を認め合い、外国人市民もともに地域住民として暮らしやすい地域社会を構築するための基本指針に向けて、多文化共生推進サポーターと協働して、調査・検討を実施しました。

● 外国人市民のための多言語翻訳委託

日本語能力が低い外国人に対し、多言語による重要生活情報を翻訳し、外国人へのサービスの向上を図るため、ホームページ上に（財）自治体国際化協会の「多言語生活情報」をリンクしました。また、多文化共生ホームページを作

成しました。

● 多文化共生推進サポーター制度

各出身国の代表が緩やかなネットワークを広げながら、市民との協働参画で多文化共生社会を推進し、安心・安全のまちづくり・地域の活性化に貢献できるようなソーシャル・キャピタルの生成を目的としてサ



ポーター制度を立ち上げ、毎月 1 回、サポーター会議を行っています。在住外国人が、互いの人権を尊重するとともに文化・生活習慣などを理解し、多文化交流事業の企画・運営、生活上の問題を持ち寄り、解決方法を検討する等、適切なサポートのあり方を考えるとともに、外国人自身のエンパワーメント向上を目指しています。

● 台湾高雄市立瑞祥高校生徒の加西市訪問交流事業

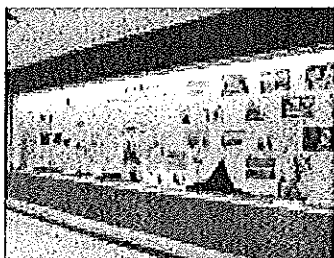
- ・日時：平成 22 年 4 月 27 日（火）
- ・場所：いこいの村はりま



● 南米映画「パチャママの贈りもの」上映

- ・上映期間：平成 22 年 4 月 29 日（木）～平成 22 年 5 月 16 日（日）
- ・場所：加西市地域交流センター
- ・来客総数：255 名

南米ボリビアのアンデス高地・ウユニ塩湖を舞台に描いた雄大な自然と先住民家族の素朴で優しい生活の物語です。松下俊文監督は、加西市北条小学校の出身で、なつかしい写真の展示も行いました。

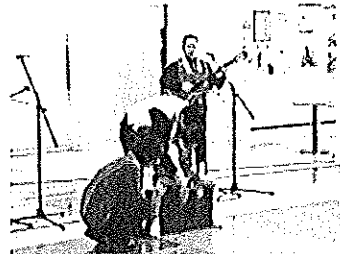


● 上映記念オープニング・イベント「フィエスタ ラテン・アメリカ」

- ・日 時：平成 22 年 4 月 29 日（木）
- ・場 所：加西市地域交流センター

映画『パチャママの贈りもの』上映記念オープニングイベント「フィエスタ ラ

「テン・アメリカ」を開催しました。イベント当日は、南米の民族音楽フォルクローレの演奏やボリビア人グループによる民族舞踊に観客も参加したり、民族料理コーナーでは、ペルー料理「パチャマンカ」やブラジル料理「パステル」などに行列ができました。



● 記念講演会「アンデスの自然と人々の暮らし」

- ・日時：平成 22 年 5 月 14 日（金）
- ・場所：加西市地域交流センター 多目的ホール
- ・参加者数： 36 名
- ・講師：国立民族学博物館研究戦略センター教授 関 雄二先生

映画「パチャママの贈り物」で描かれている古代アンデス文明を支えていた先住民の末裔たちが、数千年におよぶ時間のなかで高度差をうまく利用しながら、自然環境に適応していった生活のしくみをご講演いただきました。



● 国際交流研修バス旅行

- ・日時：平成 22 年 5 月 3 日
- ・場所： 広島（平和記念公園など）
- ・参加者：外国人 36 名・日本人 4 名 計 40 名



多文化共生推進サポーターによる引率で、日本語クラスの生徒相互の交流と日本文化や歴史を学ぶことを目的に広島・平和記念公園への日帰りバス旅行を実施しました。

● 「かさい女性チャレンジまつり」への協賛

- ・日時：平成22年4月29日（木）
 - ・場所：加西市地域交流センター
 - ・来場者数：延べ300名
- 多国籍料理の販売を行いました。



● (財) 自治体国際化協会

- ・日時：平成22年7月18日（金）
 - ・場所：日本財団ビル
- 国際協力・多文化共生支援事業事例報告会に福永課長出席

● かさい日本語クラス交流会

- ・日時：平成22年7月18日（日）
 - ・場所：地域交流センター・キッチンルーム
- 中国人生徒による民族料理の紹介（餃子づくり）



● 平成22年度総会

- ・日時：平成22年7月26日（月）
- ・場所：地域交流センター・集会室
- ・議事：平成21年度事業報告、会計・決算報告
平成22年度事業計画、予算

● かさい夏っ彩夢フェスタ 国際屋台村に出店

- ・日時：平成22年8月1日（日）
 - ・場所：兵庫県立フラワーセンター
- 国際屋台村として、インドネシア・ベトナム・ブラジル・ギリシャ・スペイン・ネパールなど在住外国人グループが、民族料理屋台を9店舗出店しました。当日は、約27,000人の来場者で賑わいました。



● ホームステイの受け入れ

- ・日時：平成 22 年 9 月 9 日（木）～11 日（土）【2泊3日】
 - ・場所：西在田校区
- インドネシアから留学生のホームステイ 2 名を地域が連携して受け入れました。

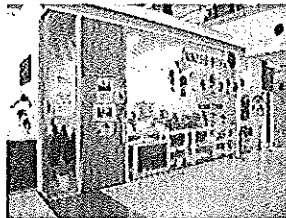


● 加西茶道協会 観月の夕べ

- ・日時：平成 22 年 9 月 19 日（日）
 - ・場所：いこいの村はりま
- 在住外国人 25 名を招待し、日本の情緒ある文化を体感しました。

● 多文化共生センター「グローバルフレンズ」開設

- ・平成 22 年 10 月 9 日（土）～18 日（月）
- みんなぱっく「アラビアンナイトの世界」展示



- ・平成 22 年 10 月 10 日（日）
- トークサロン「イスラムの暮らし」
- 兵庫教育大学に留学されている 2 人の方にお話いただきました。参加者からたくさんの質問もあり、予定時間を上回るほどでした。

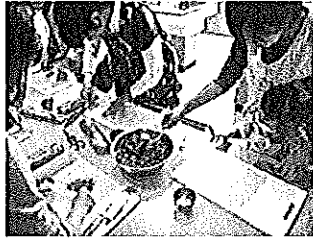


- ・平成 22 年 10 月 24 日（日）～11 月 30 日（火）
- ブラジルの歴史・文化の紹介

・平成22年11月21日(日)

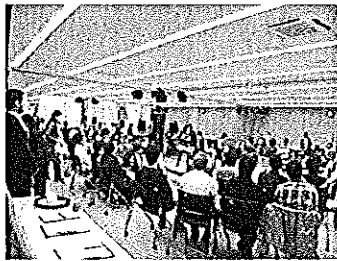
●パステル作り体験教室

ブラジル出身の指導で、2種類のパステル(ブラジル風揚げ餃子)を作りました。



●ラテン音楽ミニライブ

ギター・キーボード・パーカッションのトリオによる、サルサ・ボザノバを中心として、懐かしい曲や日本の曲など1時間のステージでした。



・平成22年12月1日(日)～12月26日

●世界のクリスマス展

・平成22年12月19日(日)

●多文化共生でクリスマス!

『各国のクリスマスケーキ&サルサのステップレッスン』

ドイツのシュトレインやイタリアのパネトーネを味わいながら、サルサの簡単ステップを習い、多文化交流を深めました。また、インドネシアの方々によるミニコンサートも好評でした。



・平成23年1月4日

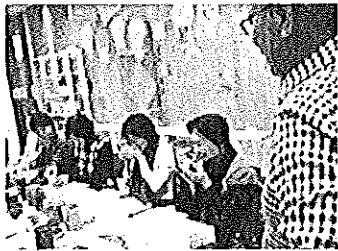
新年交歓会で中国茶と多文化共生センターの紹介をしました。



・平成 23 年 2 月 26 日 (土)

●中国茶講座

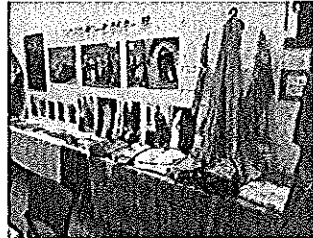
講師の方が中国・台湾で直接購入された 4 種類のお茶の違いを味わい、歴史や作法について学びました。



・平成 23 年 3 月初旬～3月中旬

●みんなっく「インドのサリーとクルガー」展示

衣裳を通じてインドの広大さの一端でも知る機会として、サリーやクルガーの試着コーナーも設けました。



● 語学クラス開講 (2 月～3 月)

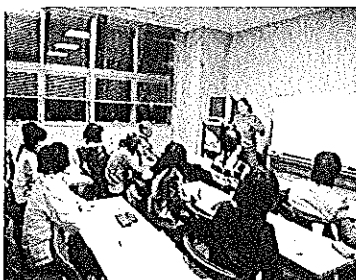
●『楽しい英語講座』(全 3 回) 受講者: 延 27 人

英文のショートストーリーを通じて、英語圏の人々の文化や考え方を学びました。



●『はじめての中国語』(全 3 回) 受講者: 延 50 人

中国出身の方に講師をお願いし、会話を中心とした基礎を学びました



● 映画「アルゼンチンタンゴ～伝説のマエストロたち～」上映

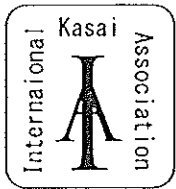
・上映期間：平成23年3月7日（月）～平成23年3月12日（土）

・場所：加西市地域交流センター

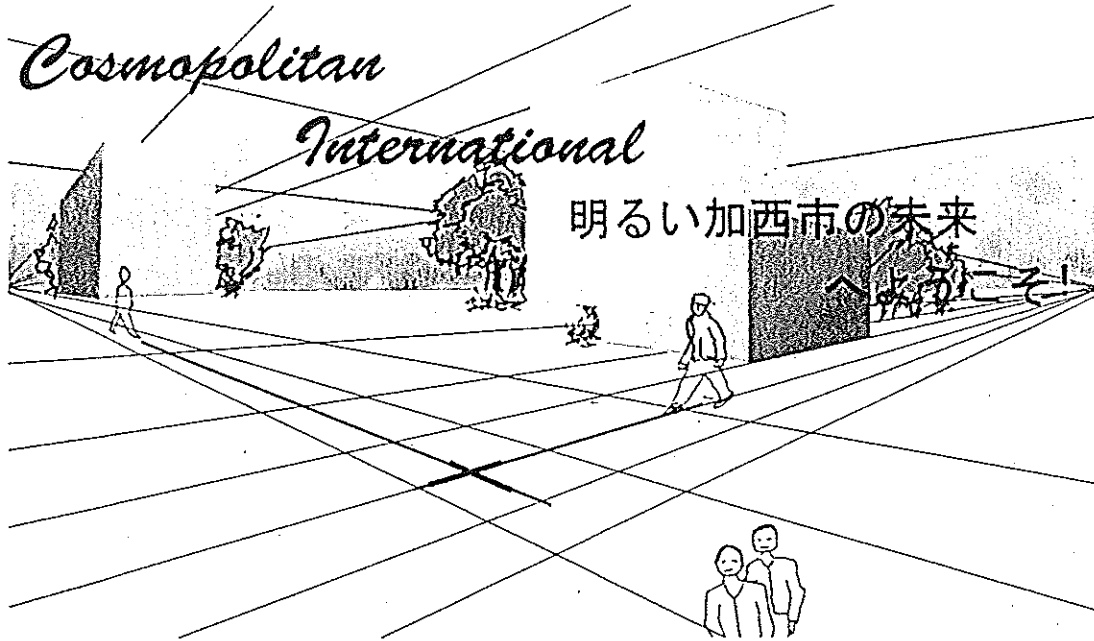
・来客総数：72名

時を重ね人生の深みを増した演奏と歌声を通じて、年齢を重ねてもなお現役であることの大切さを学び、同時に、アルゼンチンタンゴ音楽に触れる機会として上映しました。





Kasai International Association



か さい し こく さい こう りゆう きょう かい 加西市国際交流協会

global connections local lifestyles local development



ご挨拶

加西市国際交流協会 会長 中川 暢三



加西市国際交流協会の活動の方向性は2007年から大きく変わりました。姉妹都市・米国ブルマン市との友好親善を主とした従前の活動から、むしろ既に市内人口の2%にも達している加西市在住の外国人と日本人（加西市民）との相互交流に活動の軸足を移そうというものです。

すなわち、外国からのお客様を歓迎し、日本でさまざまなことを体験していただく従来型の国際交流ではなく、加西に住む外国人も地域住民の一員として、一緒により良いまちづくりを目指すいわゆる「多文化共生」をメインテーマとして在住外国人のための日本語教室、生活相談、情報提供、伝統行事への参加、そして様々な市民イベントでの外国料理の提供など、外国人と日本人間の相互理解活動を行っております。「かさい夏っ彩夢フェスタ2010」にも国際屋台村として外国料理の店を出店し、多くの来場者の皆様に世界の料理を楽しんでいただきました。

2010年10月には、多文化共生センター「グローバルフレンズ」をアステアかさい3階の加西市地域交流センター内に開設しました。市民の皆様へ海外の生活や文化を知っていただけるよう、毎月イベントを開催しています。楽しいイベントですから、ぜひ一度ご参加ください。市民の皆様アイデアをもとに、多くの人との交流の輪を広げる場として活動の幅を広げていきたいと考えております。国際交流にご興味のある方は是非お力をお貸しください。



多文化共生の贈り物

この加西の地には、多くの外国の方々が生かされ、さまざまな分野で加西を支えています。一方では、少子高齢化の波に見舞われるこの地を労働力として支え、他方では、外国との経済交流の先駆けとして働き、この地に恵みをもたらしています。

加西の地の豊かな明日は、幅広い分野で国内からのみだけでなく外国からもすぐれた人材が加西の地に住み、生活を営み、活力を与えてくれるか否かに懸かっていると申し上げても言い過ぎではないでしょう。

多文化共生という言葉は、ヒト、モノ、カネ、情報が国境を飛び越え、行き来し、日一日と狭くなる世界の国々とのお付き合いの現実を表しています。



◆それぞれちがった個性を持つ羅漢のすがた

世界の政治・経済状況がすばやく変化していく現在において、これからは行政と民間が連携して多様性を許容する国際的な環境を創り、加西市を舞台としたグローバルな経済交流を進め、長期的な視点に立った持続可能な税収源を創り出すことが加西市の発展に不可欠な要件となります。

日本人と外国人の交流の仲立ちをして、だれもが参画できるまちづくりを目指して、加西市国際交流協会と加西市は手を携えて、活動を積極的に国内外に広げていきます。市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

総務部自治参画課課長 福永 桂子

加西市国際交流協会は、多文化共生社会の創造を目指しています。

多文化共生センター『グローバルフレンズ』

OPEN!!

2010年10月

「アラビアンナイトの世界」展
 パキスタン留学生によるトーク
 サロン「イスラムの暮らし」



2010年11月

ブラジルの歴史・
 文化の紹介
 パステル作り体験教室
 ラテン音楽ミニライブ

2010年12月

世界のクリスマス展
 多文化共生でクリスマス!
 「各国のクリスマスケーキ&サルサのステップレッション」
 ドイツのシュトレーンやイタリアのパネトーネを味わおう!

2011年

1月~2月

中国の春節祭



Global Friends

3月

「インドのサリーとクルター」展
 サリーは、一つの州で何種類もの着方のパリエーションがあり生産の技術なども多種多様で複雑な社会的・歴史的背景を持っています。衣裳を通じてインドの広大さの一端を知っていただけたらと思います。

開館日

毎日(祝日除く)

開館時間

10時~17時

主な機能

- ◆交流サロン
- ◆言語学習
- ◆多文化紹介
- ◆情報交換

気軽にご利用
 ください。

★グローバルにくらそう★

◆韓国ドキュメンタリー映画

「牛の鈴音」上映(平成22年1月)

映画で紹介されている環境や情景は、加西市と通じるところも多く、農業、自然環境、敬老精神の大切さを今一度考え直すよい機会となりました。市内外から1,622名の来場がありました。



この映画の上映を通して、公共施設の新たな有効利用のあり方を提案するとともに、国際理解教育へとつながるきっかけとなればと思います。

◆南米映画「パチャママの贈りもの」

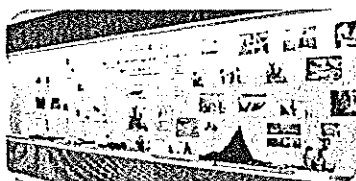
(平成22年5月)

南米ボリビアのアンデス高地・ウユニ塩湖を舞台に描いた雄大な自然と先住民家族の素朴で優しい生活の物語です。

松下監督は、加西市立北条小学校の出身で、なつかしい写真や実際に撮影に使用した衣装や塩湖の塩の塊などの展示も行いました。



松下俊文監督



◆上映記念オープニング・イベント

「フィエスタ ラテン・アメリカ」

「パチャママの贈りもの」上映記念オープニングイベント「フィエスタ ラテン・アメリカ」を開催しました。

南米民族音楽folkloreの演奏やボリビア人グループによる民族舞踊に観客も参加したり、民族料理コーナーでは、ペルー料理「パチャマンカ」やブラジル料理「パステル」などに行列ができました。



ボリビアの皆さんと中川市長

◆記念講演会

「アンデスの自然と人々の暮らし」

講師：国立民族学博物館研究戦略センター教授
 関 雄二 先生

古代アンデス文明を支えた先住民の末裔たちが、数千年におよぶ時間のなかで高度差をうまく利用しながら、自然環境に適応していった生活のしくみをご講演いただきました。



地域で!! 市のイベントで!! 広がる、多文化共生の輪

春

◆加西市
訪問交流事業
台湾高雄市立瑞祥
高校生との交流



◆日帰り研修バス旅行
広島・平和記念公園への研修
旅行に外国人・日本人40名
が参加。多文化共生推進サ
ポーターが引率し、会員交流
と日本文化・歴史を学びました。



夏

◆「かさい女性チャレンジまつり」に協賛
・多国籍料理の販売
!中川宝塚市長



◆かさい夏っ彩夢フェスタ
外国人グループが、夏祭り会場内の国際屋台村に、9店舗
出店し、当日は27,000人の来場者で賑わいました。



秋

◆ホームステイの
受け入れ
インドネシアからの
留学生2名を地域の
連携でホームステイと
して受け入れました。
(インドネシア市職員)

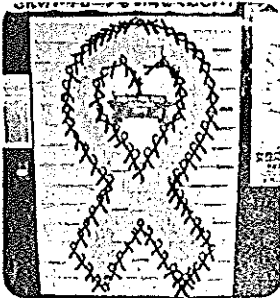


◆加西茶道協会親月の夕べ
在住外国人25名が招待され、
日本情緒ある伝統文化を体感
しました。



冬

◆かさいパープルリボン
プロジェクト
胸に紫のリボンを付けてDV
撲滅運動に参加しました。



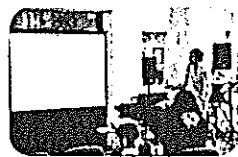
◆しめ縄づくり



◆もちつき

◆レンコン掘りー

◆かさいNPOフェスタで市民団体と協働
「グローバルな視点を持つ」という観点から、加西市初となる
NPO法人と外国人が協働で、多文化紹介を行いました。



ブラジルの紹介



多国籍料理を提供

平成22年11月24日
お市所 掲載



多文化で子育て講座
多文化家族で子育てしよう!

子どもの英語教育について

子育てに多文化の知恵を!
民族料理試食や英会話

6,000個の積木ひろば

平成22年3月3日
お市所 掲載

さまざまな言語活動

ポルトガル語圏の
人のための
日本語教室

かさい日本語教室
「しあわせの星」

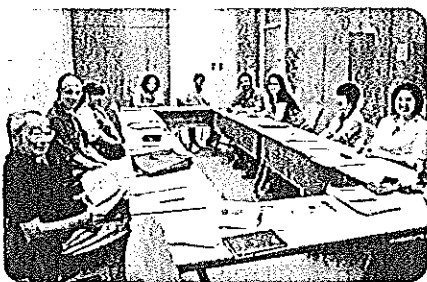
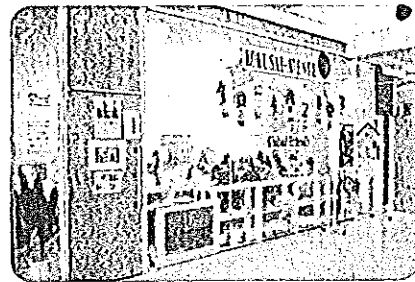
外国籍の子どもの
ための母国語
音楽教室

主な活動紹介

多文化共生センター「グローバルフレンズ」の運営

加西市民の皆さまが気軽にご利用いただけるスペースです。各国の歴史・文化・言語を紹介するランゲージセンターとして、多文化共生についてのグローバルな情報が集まる場としての役割を担っています。

現在は、多文化共生推進サポーターによる自主運営をしており、協力いただけるサポーターさんを募集しています。みなさんのアイデアで、すてきなスペースを創っていきましょう！



多文化共生推進サポーター制度

各出身国の代表と市民との協働で緩やかなネットワークづくりを目的にサポーター制度を立ち上げました。国籍を越えて多文化交流を進めています。イベントの企画や多文化共生センターの運営、生活上の問題を持ち寄るなど、活発な話し合いや活動を行っています。多文化に興味のある方、いろいろな国の人と交流してみたいと思われる方は、ぜひご参加ください。

かさい日本語教室「しあわせの星」毎週日曜日(無料)



在住外国人が日本語を習得し、生活の向上や夢の実現を可能にすることを目的に実施しています。在籍者数は50名を超えました。加西市の歴史・文化を学ぶとともに、日本語能力試験合格を目標にして熱心に学んでいます。

また、外国人自らが講師となり、外国人同士の助け合いによる今までにない視点からの日本語教育を行っています。



在住外国人のための生活相談

日時：毎週日曜日12時30分～14時30分(予約制) 場所：多文化共生センター
在住外国人が直面する問題の解決や適切な情報提供を目的に個別相談業務を行っています。



ボサノバ ミニコンサート

多文化共生推進事業

多文化サロンや講座、多文化で子育て講座、民族料理教室、映画上映会を通して、多文化共生理解を深めるなど多岐にわたった活動を実施しています。

また、加西市の多文化共生実態調査実施に際して、多言語の翻訳を担当しました。



ボリビアのダンス

地域での多文化交流活動

東光寺の鬼会、大工町でのレンコン堀りや縄づくりなど、地域での四季折々の伝統行事に積極的に参加しています。地域住民との心温まる交流を通して、外国人にとっては、加西市の歴史・文化に触れるよい機会となり、加西市民にとっては、多文化共生の理解を深めるきっかけとなっています。



加西市国際交流協会への入会のご案内

世界に興味があり協会の活動を応援しようと思われる方の入会をお待ちしております。

◆会員の資格

加西市国際交流協会の趣旨に賛同する市民、法人、団体など

◆会員の区分・会費

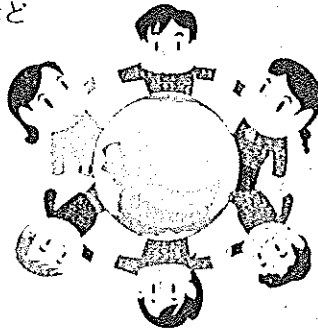
1. 個人会員 1口 3,000円/年
2. 法人・団体会員 1口 30,000円/年

◆会員特典

- ・協会のイベントやボランティア活動に関するご案内
- ・協会の会員限定イベントへの参加
- ・協会の有料イベントの会員割引

◆入会方法

入会申込書にご記入いただき、事務局(加西市自治参画課)にご持参いただくか、郵便またはFAXで送付してください。
会費は、郵便局で所定の振込用紙で納入して下さい。



住所 〒675-2395 加西市北条町横尾1000
加西市総務部自治参画課内

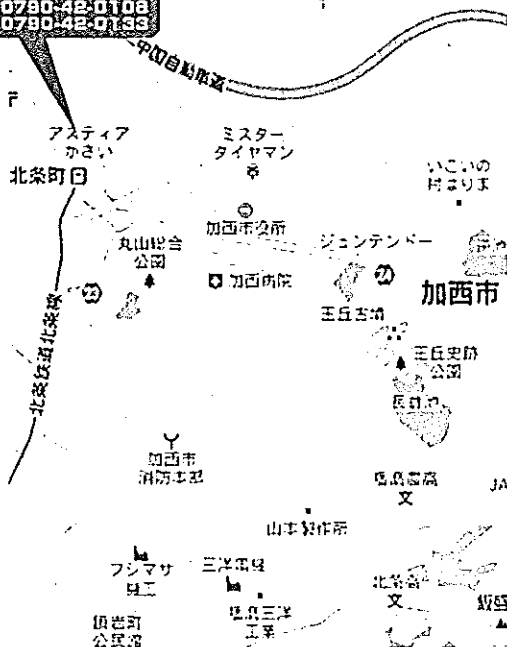
FAX (0790) 43-1800 **TEL** (0790) 42-8706

口座名 加西市国際交流協会 **振込先** ゆうちょ銀行 01120-3-44021

◆多文化共生センター(地域交流センター)へのアクセス(交通手段)

- 道路**
 - ・中国自動車道加西ICより…4km(5分)
 - ・山陽自動車道加古川北ICより…10km(15分)
- バス**
 - ・中国自動車道高速バスで(JR新大阪駅より)…80分
 - ・神姫バス姫路より…60分
- 鉄道**
 - ・JR加古川線粟生駅より北条鉄道に乗り換え、北条町駅下車
 - ・JR加古川駅より…60分

アステアかさい3階
加西市地域交流センター
TEL.0790-42-0106
FAX.0790-42-0133



加西市国際交流協会

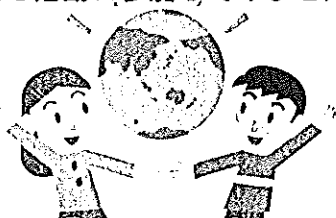
〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地
加西市総務部自治参画課内
TEL.0790-42-8706 FAX.0790-43-1800
e-mail:sankaku@city.kasai.lg.jp

多文化共生センター「タビユンカ」

〒675-2312 兵庫県加西市北条町北条28-1
(アステアかさい3階・加西市地域交流センター内)
TEL.0790-42-0106 FAX.0790-42-0133
HPアドレス・<http://www.nehime-net.jp/tabunnka/index.htm>

ボランティアスタッフ募集中

あなたも活動に参加してみませんか?



多文化共生に興味・関心のある方、
ぜひご協力ください。



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。

平成22年度射国法人自治体環境化協会・地域環境化協会等
先導的施策支援事業助成を受けています。